

調査委員会における調査研究報告書

教科名（家庭科）

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（教育図書） 発行者番号（6）	発行者（開隆堂出版） 発行者番号（9）
1 内容	<p>①思考力や判断力を高めるための言語活動を取り入れた活動例や表現力を高め、生徒の表現活動を促すワークシートやレポートの例として「話し合ってみよう」、「考えてみよう」、「やってみよう」などが収められている。</p> <p>②学習内容は、基礎的・基本的内容から、応用・発展的内容へと系統的に展開されている。「生活に生かそう」という内容も設けられている。</p> <p>③多摩地域の伝統的な野菜（のらぼう菜）が取り上げられている。</p>	<p>①生徒が考え話し合い、体験しながら学習が進められるよう単元のはじめに「～してみよう」、「話し合おう」などの設定となっている。</p> <p>②学習内容は、基礎的・基本的内容から、応用・発展的内容まで掲載されており、授業時数などに応じて柔軟対応できるようになっている。「調べてみよう」という内容も設けられている。</p> <p>③多摩地域に関する記述はない。</p>	<p>①多くの場面で、思考力・判断力・表現力を育むために「話し合ってみよう」、「考えてみよう」など、話し合いの課題や学習活動が設定されている。「言語活動のために」というページも設けている。</p> <p>②学習内容は、基礎的・基本的内容から、応用・発展的内容へと系統的に展開されている。「調べてみよう」という内容も設けられている。</p> <p>③多摩地域の伝統的な野菜（のらぼう菜）が取り上げられている。</p>
2 構成・分量	<p>①領域毎の単元数は次のとおりとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A領域(家族・家庭) 3 ・ B領域(食生活) 3 ・ C領域(衣生活・住生活) 3 ・ D領域(消費生活) 2 <p>②調理メニュー 3 7 作品例 1 3 が掲載されている。</p>	<p>①領域毎の単元数は次のとおりとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A領域(家族・家庭) 2 ・ B領域(食生活) 3 ・ C領域(衣生活・住生活) 3 ・ D領域(消費生活) 2 <p>②調理メニュー 3 6 作品例 1 6 が掲載されている。</p>	<p>①領域毎の単元数は次のとおりとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A領域(家族・家庭) 4 ・ B領域(食生活) 4 ・ C領域(衣生活・住生活) 6 ・ D領域(消費生活) 4 <p>②調理メニュー 4 6 作品例 1 6 が掲載されている。</p>
3 表記・表現	<p>①図・表・イラスト写真は、文章とほぼ同じ割合で掲載されている。</p> <p>②数値だけでは分かりにくい食品の概量について、食品の実物大の写真を用い、「手ばかり」「目ばかり」の手法も用いて分かりやすく掲載している。</p>	<p>①図・表・イラスト写真は、文章よりやや多く掲載されている。</p> <p>②食品の概量については、1回に食べやすい量や調理しやすい量をいろいろな食品を例に挙げて示している。</p>	<p>①図・表・イラスト写真は、文章とほぼ同じ割合で掲載されている。</p> <p>②数値だけでは分かりにくい食品の概量について、食品の実物大の写真を用いて分かりやすく掲載している。</p>
4 使用上の便宜	<p>①教科書の巻末資料として、家庭科分野でよく使われる用語についての説明が掲載されている。各ページ下部に「ひとくちQ」とその答えが掲載されている。</p> <p>②実習における注意事項については巻頭に掲載している。また、調理実習や製作時の安全・衛生については、それぞれのページに掲載されている。</p>	<p>①用語についてまとめた掲載はない。</p> <p>②実習における注意事項については、調理や製作実習のところに掲載されている。巻頭・巻末にまとめた掲載はない。</p>	<p>①用語についてまとめた掲載はない。各ページ下部に豆知識として用語の説明や学習についてのアドバイスが掲載されている。</p> <p>②実習中の安全については、巻末に掲載されている。調理実習に関しては食中毒についての注意も含めてまとめて掲載している。</p>